小鹿野町の教育

小学校 中学校 歌舞伎学習

小鹿野歌舞伎の創始はおよそ２２０年前、初代坂東彦五郎が江戸歌舞伎をこの地に伝えたのが始まり。小鹿野小学校、三田川小学校、小鹿野中学校では地域の伝統文化の継承活動も兼ねて歌舞伎の学習を取り入れています。

●三田川小学校

小鹿野歌舞伎保存会上飯田部会の方々に教えていただきながら練習に取組み、土曜授業参観や鉄砲祭りでの子ども歌舞伎上演を目指しています！

●小鹿野中学校

有志の生徒で鹿中歌舞伎座の活動を行っています。小鹿野歌舞伎保存会の方々に教えていただきながら稽古を重ね、１１月に開催される郷土芸能祭で演目を披露します。

役者だけでなく三味線の演奏や化粧など裏方すべてを中学生が担う全国的にも珍しい一座です。

小鹿野　未来塾

未来を担う子どもたちが、目標をもって意欲的に学ぶ態度を育むため、小鹿野未来塾（土曜日等を活用した学習支援）を実施しています。

●内容

- 漢検チャレンジスクール
- 英検チャレンジスクール
- 小学生科学不思議講座
- 中学生未来塾

親子共学”、“地域の力”、“小鹿野高校との連携” をキーワードに、教育スクラム日本一の町づくりを目指しています。小・中学生、高校生（小鹿野高校生を含む）をはじめとして、 保護者、祖父母、その他大勢の町民の方が参加できます。

「調べる力」を育てる

図書館を使った調べる学習

調べる学習では、子どもが自分の考えなどをまとめ、作品に仕上げます。調べる学習を通して、自ら調べ、まとめ、発信する力をつけることで、**生きる力、考える力**を養います。小鹿野町の図書館職員が、各小・中学校で授業に参加し、子どもの気づき、学びを支援しています。

作品は、町の地域コンクールで発表し、代表作は公益財団法人図書館振興財団の『図書館を使った調べる学習コンクール』に出品しています。